

	<p>(3) 中学校給食の検討は。</p> <p>(4) 小児医療費助成・産科再開に対する町の方針は。</p> <p>(5) 長期休暇における子どもの居場所づくりは。</p> <p>(6) 放課後における施設利用は。</p> <p>(7) 東部地区の子育て支援センターは。</p> <p>2. 新たなる観光の核づくり事業の展望を問う</p> <p>町は、県の新たなる観光の核づくり認定事業に応募し、既に1次審査を通過、2次審査プレゼンテーションの結果を待つ状態である。「三つの舞台を中心にニューツーリズムによる日本一の保養地再生」をテーマに、今後のまちづくりを町全体でいかに展開するか。</p> <p>今後の観光政策の躍進に期待を込め、新たなる観光の核づくり事業の展望を問う。</p>	町 長
<p>5</p> <p>15番 清水 弘子議員 (60分) 14:30~15:30</p>	<p>1. 駅前自転車駐車場等の整備の進め方は</p> <p>町は旧島津邸跡地、駅前マンション予定地を自転車駐車場として整備するために購入した。</p> <p>都心から1時間、緑地の中の駅舎であり、周辺のかもしだす雰囲気で大磯を訪れる人々は感激する。</p> <p>旧島津邸跡地は緑地により、駅前の旧木下建平別邸と相まって調和のとれた駅前の一隅となっている。</p> <p>自転車駐車場整備により、周辺との調和をくずさないよう進めてほしいが。</p> <p>2. 星槎グループ国際学園から保証金1億8千万円は支払われたか</p> <p>(1) 保証金1億8千万円は支払われたか。どのような交渉をしたか。</p> <p>(2) サッカー場の工事完了届の検査は終わったか。</p> <p>3. 鳴立庵西側の葬儀場建設の白紙撤回を</p> <p>大磯町議会では、庁舎横、鳴立庵という歴史的建造物の隣、国道一号線の交通安全上からも問題があり、白紙撤回を決議している。</p> <p>その後の交渉の進捗は。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

	<p>4. 地域ごとの防災訓練で見えてきた課題と成果は各地域ごとに津波など様々な防災上の訓練が行われている。特に、津波による避難訓練ではどのような課題や成果があったか。</p> <p>また、避難場所として地域会館の耐震化は万全か。</p>	町 長
<p>6 7番 竹内恵美子議員 (60分) 15:50~16:50</p>	<p>1. 町長の公約を問う</p> <p>多くの町民の負託を受け、平成22年12月より町長になったが、町行政トップとして2年が経過し、折り返し点を迎えた。これから後半の行政のトップとしての町政運営について伺う。</p> <p>(1)「町民が自ら認識し、経営する町の実現」とは。</p> <p>(2)「子どもと高齢者が安心して暮らせる町を創る」とは。</p> <p>(3)「健全な財政を作る。新たな産業を創るためのチャレンジセンターを新設する」とは。</p> <p>(4)「未来に向けて希望を持とう」とは。</p> <p>2. 社会教育行政について問う</p> <p>少子高齢化が進む中、地域力をつけるための社会教育行政について伺う。</p> <p>(1)どのようなことを目的として教育行政を行っているのか。</p> <p>(2)町の社会教育行政の主体性はどのようにしているのか。</p> <p>(3)教育委員と社会教育委員との話し合いはどうか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長 教育長</p>

質問議員	質問事項(2日目)	答弁者
<p>7</p> <p>12番 関 威國議員 (70分) 9:00~10:10</p>	<p>1. 国府橋の架け替えは平成25年度に着工できるか</p> <p>町道21号線に架かる国府橋は、町道の拡幅工事に合わせて建替えする計画であったが、用地取得ができず数十年経過し現在に至っていると聞いている。</p> <p>昭和初期に建設された橋は路線バスや自動車の通行増により老朽化が進み、大地震で崩落の危険性がある。橋幅が狭く自動車は交互通行の状態で、通学路でも不便をしている。防災対策上も不動川拡幅整備推進のためにも、早期に架け替え工事が必要である。</p> <p>(1) 用地取得交渉は合意し、計画通り着工できるか。</p> <p>(2) 橋の建替え位置、車道幅、歩道などの概要は。</p> <p>(3) 工事期間中のバス迂回路や通学路及び橋のたもとの商店などの対策は。</p> <p>(4) 総工事費、国の補助金、工程表は。</p> <p>2. 未だ使えない防災MCA無線機54台を問う</p> <p>馬場老人憩の家の二階には、新しい防災無線機が設置され約1年になる。いつも緑のパイロットランプが点灯しているので、使える状態か、馬場の区長や自主防災会長に無線交信テストをしたか、使えるか聞いたところ、使ったことはないし、使えないとの回答である。</p> <p>平成24年3月に、私は一般質問の防災対策の質問の中で同じ質問をしているが、防災無線はどのようになっているか問う。</p> <p>(1) MCA無線機54台を購入した目的は何か。</p> <p>(2) 設置場所、購入金額、いつ配備が完了し、目的通りに使える状態か。</p> <p>(3) 災害発生非常時の緊急情報伝達は万全か。</p> <p>3. 観光事業を活性化させる、新アクションプランの考えは</p> <p>昨年9月に、私が一般質問した「観光推進計画はできているか」の中で、「目的・推進体制・観光振興計画ができていない」と指摘したことに対して、町長は「ごもつとも、返す言葉がない」と答弁した。その後、11月23日の行政評価委員会で「観光啓発・宣伝事業の廃止」「民間活用」の評価がでた。</p> <p>そこで、新年度にいかに活かされたか問う。</p> <p>(1) 観光基本計画の立案、アクションプランを作成する体制づくりは。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

	<p>(2) 観光推進の主力団体である観光協会、商工会、ガイドボランティア協会との協働体制づくりの努力をしたのか。</p> <p>(3) 観光事業はPDCAサイクルを回して活動を管理しているか。</p> <p>(4) 鳴立庵・藤村邸の入場者は平成19年に対し23年は半減している。観光者を増やすため、ガイドサービスなどを導入し活性化を図るべきではないか。</p> <p>(5) 旧吉田茂邸利活用検討委員会の目的、委員選定の基本的な考えは。</p>	
<p>8</p> <p>11番 吉川 重雄議員 (90分) 10:30~12:00</p>	<p>1. 町長の最重要施策である町観光活性化の計画・政策を問う</p> <p>(1) 町が進めようとしている「計画・政策」の具体的内容を示せ。</p> <p>(2) 観光事業の活性化に何が必要であると考えているのか。</p> <p>(3) 現体制において対応ができるのか。</p> <p>2. 平成24年度予算に出された決議案は、平成25年度にどう反映されたかを問う</p> <p>平成24年度大磯町一般会計予算に対する付帯決議案が賛成多数で平成24年3月16日に可決された。決議案の内容が平成25年度予算にどう反映されたか。</p> <p>(1) 災害発生時における児童・生徒の安全・安心の確保は。</p> <p>(2) 遊休農地・荒廃農地対策に対する予算の増額は。</p> <p>(3) 公共交通空白地域の見直しがなされたか。</p> <p>3. 高齢者対策に対する具体的対策を問う</p> <p>高齢者対策の一つとして、高齢者世帯のゴミの個別収集を平成22年6月より試験実施しているが、その成果と今後の課題及び結論は出たのか。</p> <p>個別収集は安否対策の重要な一つと考えるが、今後、町として高齢者対策をどのように進めていくのか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>
<p>9</p> <p>9番 鈴木 京子議員 (90分) 13:00~14:30</p>	<p>1. まちづくりに住民要望はいかされているか</p> <p>課題を抱えている以下の項目について、町の対応を問う。</p> <p>(1) 役場隣の葬儀場について</p> <p>(2) 西小磯と東電保養所跡地の両マンション計画について</p> <p>(3) マリア道と町道幹線16号線について</p> <p>(4) 駅前自転車駐車場等について</p> <p>(5) 万台こゆるぎの森について</p>	<p>町長</p>

	<p>2. これからの財政運営の見通しを問う</p> <p>福祉・教育最優先の予算編成は町民の願いと考える。財政運営が厳しくなる中、総合計画実施計画、債務負担行為、公約等に基づく新たな支出についてどのような見通しをたてるのか。具体的には、防災・中学校給食・ごみ処理・公共施設の補修・観光について問う。</p>	町 長
	<p>3. 住民投票条例の制定を急げ</p> <p>落ち着いた行政運営には町民の同意が不可欠と考える。住民投票条例の制定はいつになるのか。</p>	町 長

9名 24問

※時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。